

てつどうぶんやとくていぎのう ごうひょうかしけん しやりようせいび
鉄道分野特定技能 1号評価試験（車両整備）

がっかしけん さんぷる もんだい
学科試験 サンプル問題

※^{がっかしけん}学科試験の^{しゅつだいけいしき}出題形式を例として示したものであり、^{どうよう}同様の^{もんだい}問題が^{しゅつだい}出題されることを^{ほしょう}保証するものではありません。

つぎ ^{ぶんしょう}文章のうち、^{ただ}正しいものには○を、^{あやま}誤っているものには×を^{かいとうらん}回答欄の（ ）の中に^{なかにゆう}記入しなさい。

もんだい ^{てつ}鉄は^{とそう}さびにくいので^{ひつよう}塗装をする必要はない。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい ^{せいりんし}制輪子は^{ぶれーき}ブレーキ^{りき}力を^{しゃりん}車輪に^{つた}伝えるための^{ぶひん}部品である。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい ^{てつどう}鉄道、^{ばす}バス、^{こうくうき}航空機、^{じょうようしゃ}乗用車の中で、^{なか}最も^{かんきょう}環境に^{わる}悪い^{もの}乗り物は^{てつどう}鉄道である。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい ^{だおんけんさ}打音検査では、^{ぼると}ボルトを^し締め^{ほうこう}方向に^{たた}叩く^{ひつよう}必要がある。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい ^わ割り^{びん}ピンは^お折れるまで^{さいりよう}再利用したほうがよい。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい ^な慣れた^{さぎょう}作業は、^{さぎょうまえ}作業前の^{うちあわ}打合せを^{おこな}行う^{ひつよう}必要はない。

^{かいとうらん}回答欄（ ）

もんだい かんでん ふせ ぬ て はいでんばん きわ
問題7 感電を防ぐために、濡れている手で配電盤を触ってはいけない。

かいとうらん
回答欄 ()

もんだい きぎょうば いどう ほけつと て い ある
問題8 作業場を移動するときは、ポケットに手を入れて歩いてはいけない。

かいとうらん
回答欄 ()

もんだい さいくる きぎょうむ かいぜん はか しゅほう
問題9 PDCAサイクルは業務の改善を図るための手法である。

かいとうらん
回答欄 ()

もんだい ぐらいいんだーつか けず けいじょう ふくざつ ぼあい ほごめがねはず きぎょう
問題10 グラインダーを使うとき、削る形状が複雑な場合は保護メガネを外して作業しなければ
ならない。

かいとうらん
回答欄 ()

もんだい たんいけい でんあつ あらわ たんい へるつ
問題11 SI単位系において電圧を表す単位はHz（ヘルツ）である。

かいとうらん
回答欄 ()

解答

問題1	×
問題2	○
問題3	×
問題4	○
問題5	×
問題6	×
問題7	○
問題8	○
問題9	○
問題10	×
問題11	×